児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

<u>公表</u>: 令和5年2月2日 配布数 7 回収数 7 <u>事業所名 アートチャイルドケアSEDスクール朝霞駅前</u>

	公表:令和5年2月2日										回収数 7 <u>事業所名 アートチャイルドケアSEDスクール朝霞駅前</u>	
		チェック項目	はい	どちらと も いえない	いいえ	無回答	はい	割合 (9 どちらとも いえない	%) いいえ	無回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である か	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
環境	2	職員の配置数は適切であるか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%		時期によって変化は出てしまうが、職員体制は整いつつある。今後、利用者が増えた場合は、受け入れできる職員体制を作る。
体制整備	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境に なっているか。また、陽がいの特性に応じ、事業所の設 備等は、パリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切に なされているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・トイレは親子で使用しても十分なスペースをとれている。 ・エレベーターがあるためペピーカー等を利用する方も来所し やすい。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・消毒や換気など行き届いている。 ・職員が日々の清掃に努め、必要に応じて専門業者が清掃を 行っている(マット交換など)	
!	5 1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振 り返り)に、広く職員が参画しているか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%		担当ごとではなく、共有するように改善する。
業	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の 評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、 業務改善につなげているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
務改善	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%		ガイドラインに則り、毎年、事業所評価アンケート結果を 公開している。
:	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保して いるか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・定期的に開催される事例検討会、レビュー会議、選択式研修 をはじめとした療育に必要な知識を学ぶ機会がある。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや 課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成 しているか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%		アセスメントを充実させるよう改善する。
1	101	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化され たアセスメントツールを使用しているか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	・医療機関で受けた発達検査結果の他、乳幼児発達スクール KIDSやJSI-R等を使用している。	体験の際にも標準化されたツールを使用するよう改善す る。
1	11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの 「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人 支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で 示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選 択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている か	5	2	0	0	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%		地域支援を充実させるよう改善する。
適 切 な	12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
支援 1	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	・カンファレンスで意見を募り、プログラム内容を立案してい る。	プログラムに長期目標を明記し、立案時に意識しやすいよう改善する。
DE.	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・職員一人ひとりが書籍等を読み、プログラムの充実化に努めている。	
供 1	151	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み 合わせて児童発達支援計画を作成しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
1	lh I	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われ る支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・朝礼時にその日のセッション担当者や注意事項について情報 共有している。	
1	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行わ れた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有してい るか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・昼のカンファレンスでその日のセッション内容や考察、次回 への引継ぎ事項について情報共有している。	
1	18 I	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検 証・改善につなげているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
1	19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直 しの必要性を判断しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・児童発達支援管理責任者が保護者様からのご意見やご要望を ヒアリングし、定期的に計画内容を更新している。	

	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子ど もの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・会議前には職員間で情報共有し、スクール内でもお子さまの 状況を踏まえた意見交換をしてから会議に臨んでいる。	
関	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と 連携した支援を行っているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
係機関や	22	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別 支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有 と相互理解を図っているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・ご要望に応じて園の先生方と連携を図り、電話相談や見学等 を行っている。	
保護者と	23	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との 間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%		ご卒業のタイミングでニーズを聞き取り必要に応じて書類 を作成し、連携を図っている。今後は電話等で就学先とも 連携を図るよう改善する。
の連携	24	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達 障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けているか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	・埼玉県の発達障害総合支援センターの専門研修を適宜受講している。	各自動務時間外に受講している。
	25	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て 会議等へ積極的に参加しているか	0	7	0	0	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	・お子さまが通っている園や相談支援事業所等との連携はあるが、協議会子ども部会等の参加は行っていない。	こども部会のようなものは開催されていない。
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発 達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・契約時、またはご質問を受けた時に説明を行っている。	
保護	28	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべ 吉支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成さ れた「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明 を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている か	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
者への	29	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・相談内容によっては近隣のSEDスクール職員から助言をもら い、日々の支援にあたっている。	
説明責任等	30	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	31	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体 制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	2	0	0	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	・スクール内掲示板やコドモンアプリを活用して情報発信して いる。	掲示板やアプリで配信するほか、保護者様へ直接お声掛け している。
	32	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	33	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮をしているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
非	34	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	2	0	0	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	・マニュアルを保護者様へ十分に周知できていない。	ご利用者様のいらっしゃらない時間帯に職員のみで訓練を 行っている。訓練を行った際には掲示するなどして活動報 告を行う。
常時	35	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要 な訓練を行っているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・職員間で定期的に訓練を実施している。	
等の対	36	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状 況を確認しているか	5	2	0	0	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%		契約時にアレルギーや予防接種歴を確認している。利用日 の体調確認を積極的に行うよう改善する。
応	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している か	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・ヒヤリハット事例について職員全体で共有し、改善策等を話 し合っている。	
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適 切な対応をしているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		